

Topics 1

教職員の皆様へ

■ 離任のあいさつ

この度、任期の途中から途中までと中途半端になりましたが、2期4年間務めた高知県教育長を退任することになりました。昨年7月に患った脳梗塞により、通常の生活には不自由しないものの、県教育長という重責を担い続けるのには、気力・体力とも十分でないことを自覚することが重なったため、職を全うできないことは残念で、申し訳なく思いつつも、続けることの方がご迷惑をかけるので引かせてもらうことにいたしました。

この4年間、私自身は、これといった仕事もできず、反省していますが、県教育委員会事務局や市町村教育委員会の皆様、学校現場の先生方など教育関係者の懸命の努力と、地域や保護者の皆様のご支援、ご協力、そして何よりも子どもたちの頑張りにより、高知県の教育は着実に前進していると思います。

今後とも、チーム学校、チーム高知家として、関係者一丸となって、高知県教育大綱に掲げる、「学ぶ意欲にあふれ、心豊かでたくましく、夢に向かって羽ばたく子どもたち」や「郷土への愛着と誇りを持ち、高い志を掲げ、日本や高知の未来を切り拓く人材」の育成を図っていただきたいと思います。

最後に、ここ1年くらい考えてきたことを一つだけお伝えして、お別れしたいと思います。それは、育成すべき学力についてです。新学習指導要領では育成すべき資質・能力として「生きる力」を掲げ、その構成要素として学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性等)を示しています。私の問題意識は、この3要素の中で何が一番大事かということです。3要素は相互に関係しているから優劣などつけようがないとの考えもあるでしょう。しかし、できれば大事なことは絞った方が良いでしょう。とすれば、一番大事な学力は、学びに向かう力(=学ぶ意欲)ではないかと思うのです。

よく、「一番強い生き物は何か」という質問に、それは「環境変化に適應できる生き物だ」ということが言われます。そういう意味で、これからの、先が読めない変化の激しい時代にあって、たくましく生き抜いていくためには、自己変革を継続できることが条件になると思います。そのためには、常に学び続けるということが絶対的に重要です。

このように考えると、一番大事な学力は、学びに向かう力(=学び続ける態度)だと思うのです。そうすると知識・技能の習得は、そのこと自体が目的ではなく、学びに向かう力を育てるための材料を揃えるという点で大事なことだと位置づけることができます。材料なしに考えることはできませんから、知識や技能は、一番大事な学力(=学ぶ意欲)を育てるための、材料であり、燃料であると考えられます。そうすると、授業のあり方も変わってくるのではないのでしょうか。

とりとめのないことを書かせてもらいましたが、少しでも心にとめてもらえれば幸いです。

教育という仕事は、未来への希望と誇りを持って携わることができる素晴らしいものだと思います。皆様のご活躍をお祈りします。



田村 壮児

■ 着任のあいさつ

この4月から、田村教育長の後任として就任いたしました伊藤 博明です。

平成30年度は、平成28年度から4年計画でスタートした本県の教育大綱や第2期高知県教育振興基本計画の取組が折り返しの3年目を迎えます。私の役割としては、これらの計画に基づいて進めてきました「チーム学校の構築」、「厳しい環境にある子どもたちへの支援」、「地域との連携・協働」等の取組のスピードを緩めることなく継承し、PDCAサイクルをしっかりと回しながら、さらに発展させていくことだと考えております。

子どもの学力やいじめ・不登校等の課題、学校現場の多忙化など、直面する課題は多くありますが、学校・家庭・地域・行政がチームとなり、協働して取り組んでいくことにより、必ず解決につながると信じています。

郷土への愛着と誇りを持ち、高い志を掲げ、日本や高知の未来を切り拓いていく人材の育成を目指して、本県の子どもたち一人一人に知・徳・体の調和のとれた「主体的に生きる力」をしっかりと育んでいくために、教職員の皆様や市町村教育委員会等の関係機関、家庭、地域の皆様と密に連携をとりながら取り組んでいきたいと思っておりますので、ご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



伊藤 博明

平成30年度で実施3年目となる「教育等の振興に関する施策の大綱」、「第2期高知県教育振興基本計画」については、毎年度、PDCAサイクルによる進捗状況のチェックを行うとともに国の教育改革の動向等も勘案して見直しを行うこととしています。この度、第2回目の改訂を行いましたので、そのポイントについてご紹介します。(第2期高知県教育振興基本計画【第2次改訂版】冊子は、全ての教職員の皆様に配付する予定です。)

第2期高知県教育振興基本計画 第2次改訂のポイント

第2次改訂の方向 1

チーム学校の構築の更なる推進

<改訂の趣旨>

チーム学校の構築に向けた取組は着実に進んでおり、先行的に取組を進めてきた指定校等を中心に学力向上などの成果も表れてきた。各学校の目標の実現、教育課題の解決に向けてチーム学校の取組は不可欠であり、実践の普及とステップアップが必要である。今後、県内全ての学校における取組の本格的な展開を図るため、チーム学校の構築の更なる推進を図る。



第2次改訂の方向 2

厳しい環境にある子どもたちへの支援の一層の徹底

<改訂の趣旨>

厳しい環境に置かれている子どもたちへの支援の一層の徹底・強化を図るため、不登校やいじめなどへの組織的な対応を徹底し、校種間の連携強化により切れ目のない支援を実現するとともに、不登校やいじめなどを要因に社会的自立が困難となっている若者の学び直しの機会の充実を図る。



ポイント1 小・中学校における授業改善の更なる充実

【学力向上に向けて教員同士が学び合う仕組みの徹底】

- 一定規模の中学校における「教科のタテ持ち」の全面実施、小規模の中学校における教科間連携の取組の普及などにより、教員同士の学び合いを全ての中学校で推進
- 県内の児童生徒の約半数を抱える高知市小・中・義務教育学校の学力向上の取組を推進するため、高知市教育委員会と連携した指導体制を構築

【国語学力向上に向けた取組】

- 児童生徒の読解力の向上に向けて、効果的な教材の開発・普及を進めるとともに、拠点校における実践研究、教員研修の実施により、国語の授業改善を推進

【英語教育の推進に向けた取組】

- 小学校の英語学習の早期化・教科化等、新学習指導要領で求められる英語教育の充実を図るため、教員の英語力・指導力の向上、組織的な推進体制の整備を推進

ポイント2 高等学校におけるチーム学校の構築の取組

【基礎学力の定着・向上に向けた取組の推進】

- D3層の生徒の基礎学力の向上を図るため、「学校支援チーム」による指導を通じて、各校におけるカリキュラムマネジメントの強化を図るとともに、組織的な授業改善を徹底

【多様な生徒の社会的自立の支援の充実】

- 各学校の「社会的自立のための進路支援プログラム」の改善及び実践内容の更なる充実

ポイント3 教員の働き方改革に向けた取組の推進

- 教員の勤務時間の適切な管理のもと、「業務の削減」「外部・専門人材の活用」「業務の効率化」及びこれらを総合的に進める学校の組織マネジメント力の向上に向けた取組を更に推進

ポイント4 不登校の予防と支援に向けた体制の強化

【抜かりのない情報共有と切れ目のない支援の実現】

- 支援の必要な児童生徒の情報を組織内で確実に共有し、早期に適切な支援につなげるための校内支援会の強化
- 課題のある幼児児童生徒の情報の確実な引き継ぎなど、保幼小中高の連携の強化

【教育委員会・関係機関等の学校に対する支援の強化】

- 学校に登校できていない児童生徒の居場所や学習機会の確保及び心の教育センターの教育相談・学校支援機能の強化

ポイント5 いじめ防止等の総合的な取組の推進

- 学校支援地域本部事業による地域社会全体で学校を支える仕組みづくりの推進や児童会・生徒会による主体的な取組の充実、校内支援体制充実のための学校支援、心の教育センターの機能強化など、いじめ防止に向けた取組を総合的に推進

ポイント6 学び直しの機会の充実

- 「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」(H29年2月施行)に基づき、様々な背景を持つ方の就学機会(学びの場)を確保するため、夜間中学の設置に向けて検討を行うとともに、学び直しの場としての定時制通信制高等学校の在り方について検討



詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310101/2016032400037.html>



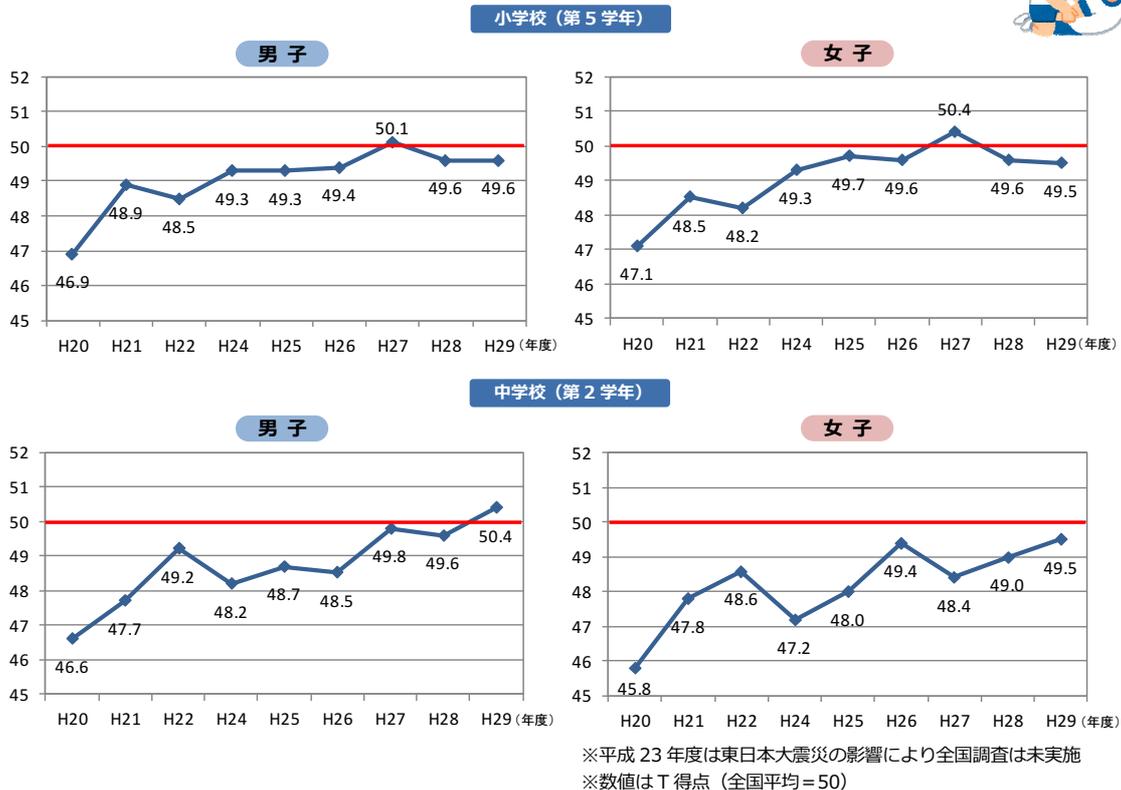
教育政策課 教育企画担当

TEL : 088-821-4731

■ 中学校男子の体力合計点が全国平均を上回り、小・中学校ともに改善傾向

小・中学校の体力・運動能力については、平成 20 年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果において、男女ともに全国最低水準でしたが、その後は着実な改善傾向を示しており、小・中学校ともにほぼ全国水準に達しています。平成 29 年度の調査結果をみると、体力合計点において、中学校男子が初めて全国平均を上回るとともに、中学校女子が過去最高点になるなど、特に中学校において改善が進んでいます。

◇ 体力合計点（8 種目の実技の総合点）の推移

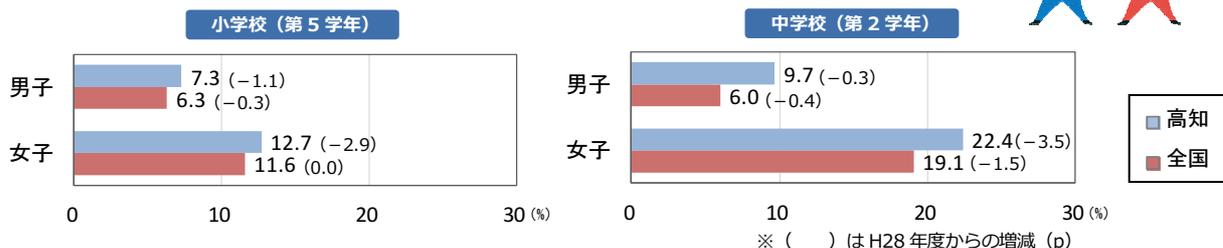


■ 生活習慣の見直しや運動部活動の充実、スポーツ環境の整備により、さらなる体力向上を目指す！

1 週間の総運動時間が 60 分未満の児童生徒の割合は、昨年度の結果と比較すると、小・中学校ともに減少しており、改善傾向にあります。しかし、全国平均との比較では、小・中学校ともにその割合が高く、児童・生徒の運動習慣は十分に定着しているとはいえません。

今後は、健康教育の一層の充実を図ることにより、運動を含めた基本的な生活習慣の大切さについて児童生徒の理解を深め、生活習慣の改善を促すとともに、関係機関等と連携を図りながら、魅力ある運動部活動の実施や地域におけるスポーツ環境の整備を推進していくことで、子どもたちの体力のさらなる向上を目指します。

◇ 1 週間の総運動時間が 60 分未満の児童生徒の割合（H29 年度）



詳しくはこちらをご覧ください。
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310501/tairyokutesuto.html>



保健体育課 学校体育担当
 TEL : 088-821-4900



毎年 11 月 1 日は高知県教育の日「志・とさ学びの日」です。この日をきっかけに教育について理解と関心を深めていただき、県民全体で教育を考える機運を盛り上げていくため、毎年、啓発ポスターを作成するとともに、各市町村との連携行事の実施や各市町村、学校での関連行事の実施など様々な取組を実施してきました。

平成 30 年度は、これまでの取組をさらに拡充し、今年が明治改元から 150 年にあたることを契機に、幕末や明治維新时期に活躍した郷土の偉人の功績や生き方などを学ぶ地域学習（フィールドワーク）を推進し、また、学習成果を応募する「『次世代の志』応援コンクール」の実施や、学習成果を発表する「とさ学びの日『次世代の志』フォーラム」の開催により、児童・生徒が「目的を持った生き方」を主体的に考える機会を作っています。

各学校でのフィールドワーク等の実施、児童・生徒のみなさんからのコンクールへの応募、そして多くの学校からのフォーラムへの参加を、ぜひよろしくお願ひします。

志・とさ学びの日 明治 150 年記念 人材育成プラン 主な取組



地域学習（フィールドワーク）

《希望校：4月～3月》

各学校で、総合学習・授業・学校行事・遠足等を活用し、幕末維新博の会場や地域の施設等で、明治維新时期に活躍した先人の「志」を学ぶ！

「次世代の志」応援コンクール

《小・中・高：5月～9月募集》

標語・ポスター図案・作文・新聞・プレゼンテーションなど学習成果の作品募集！
～フィールドワーク等を通じて考えた様々な「志」をテーマに～



薩長土肥 4 県交流フィールドワーク

《希望する高校生 30 人程度：11/10 予定》

薩長土肥の高校生が龍馬の生き方などを学ぶフィールドワークで交流！グループワークを通じて、「次世代の船中八策」をまとめ、フォーラムで発表！

志・とさ学びの日「次世代の志」フォーラム

《小・中・高：11/11 予定》

「次世代の志」応援コンクールの各部門の表彰！
小・中・高別の学習成果の発表！
薩長土肥 4 県の高校生による交流発表！ など



高知県教育の日「志・とさ学びの日」Web サイト

とさ学びの日

検索



教育政策課 教育企画担当

TEL : 088-821-4731

行事予定 (4月、5月の主なもの)

4 月

- 5 日 防犯・交通安全グッズ贈呈式
(高知市 県庁西庁舎 9:30～)
- 8 日 高知国際中学校開校式・入学式
(高知市 高知国際中学校体育館 9:15～)
- 13 日 県立学校長会議
(高知市 高知共済会館 9:30～)
- 17 日 平成 30 年度 全国学力・学習状況調査
- 19 日 地区別公立小中学校長会 (西部管内)
(宿毛市 宿毛文教センター 8:50～)
- 20 日 県立学校副校長・教頭会議
(高知市 高知共済会館 10:00～)
- 24 日 地区別公立小中学校長会 (中部管内)
(高知市 サンピアセリーズ 8:50～)

- 26 日 地区別公立小中学校長会 (東部管内)
(安田町 安田町文化センター 9:20～)
- 27 日 県立学校事務長会議
(高知市 高知共済会館 10:30～)

5 月

- 8 日 県立学校人権教育主任連絡協議会
(いの町 総合保健福祉センター 9:30～)
- 25 日 小中学校人権教育主任連絡協議会 (土長南吾)
(いの町 県立高知青少年の家 9:30～)
- 26 日 平成 30 年度 PTA・教育行政研修会 (安芸)
(安田町 安田町文化センター 未定)
- 30 日 体育・保健体育指導力向上研修(西部ブロック) (~6/1)
(高知市・いの町 県民文化ホール他 10:30～)
- 31 日 小中学校人権教育主任連絡協議会 (高岡)
(須崎市 市民文化会館 9:30～)

<発行者> 高知県教育委員会事務局教育政策課

TEL : 088-821-4731 FAX : 088-821-4558 E-mail : 310101@ken.pref.kochi.lg.jp

高知県教育委員会 WEB サイト : <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

※本広報紙への感想やご要望がございましたら、発行者までお寄せください。

